

2018年度
第2回

PSP
Patient Safety Promotion

公益財団法人日本医療機能評価機構

認定病院患者安全推進協議会

(第二報)

薬剤安全セミナー

手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬剤の
安全な取り扱いについて

～休薬から再開までの安全なプロセスについて考える～

薬剤安全部会では、2018年度の検討テーマを「手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬剤の安全な取り扱いについて」とし、休薬から再開までの安全なプロセスについて検討しております。

第1回のセミナーでは、協議テーマに沿って参加病院の取り組み等を共有しながら、多職種でグループワークを行いました。

第2回セミナーでは、第1回セミナー参加病院の中から参考となる取り組みをご発表いただき、会員病院全体で広く共有したいと考えております。

また、休薬から再開までの安全なプロセスについてフロアと意見交換を行い、さらなる安全対策について議論を深める機会といたします。奮ってご参加ください。

日時

2018年
12月7日 金 13:00-17:00

会場

日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

・JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分

・都営地下鉄三田線「千石駅」より徒歩約8分

※お車でのご来場はご遠慮ください

ご来場の際は、公共の交通機関をご利用ください

対象

会員病院ご所属の、医療安全管理者・医薬品安全管理責任者・医師・看護師・薬剤師 など

形式

シンポジウム形式＋教育講演

※プログラムの詳細は裏面をご覧ください

定員

200名

参加費

無料

申込受付中～※定員になり次第締め切りとなります

※当協議会ホームページ(<https://www.psp-jq.jcqh.or.jp/>)「セミナー一覧」画面より お申し込みください。
申し込みには会員専用サイトへのログインが必要です(要ID、パスワード)。

※ご登録いただいた個人情報は、当機構の個人情報保護方針に基づき安全かつ適正に管理いたします。

2018.10.31

お問い合わせ

(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部 大鹿・蒲池 Tel 03-5217-2326(直通)

2018年度 第2回 薬剤安全セミナー プログラム

日時：2018年12月7日（金） 13：00～17：00

場所：日本医師会館 大講堂

テーマ：“手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬の安全な取り扱いについて”
～休薬から再開までの安全なプロセスについて考える～

進行予定

13：00～13：10	開会挨拶薬剤安全部会とその活動	渡邊 幸子 氏 (薬剤安全部会 部会長)
13：10～14：05	≪基調講演≫ 非心臓手術における抗血栓薬の周術期管理 について－循環器内科医の視点から	座長：赤木 晋介 氏 (薬剤安全部会 副部会長) 演者：北野 勝也 氏 (市立ひらかた病院 循環器内科 部長 /薬剤安全部会 部会員)
14：05～15：20	≪シンポジウム≫ 会員病院の取り組み発表（1人15分）	座長：赤木 晋介 氏 北野 勝也 氏
	休薬が必要な薬剤確認における外来担当薬剤師の介入	熊倉 裕昌 氏 (上尾中央総合病院 薬剤部 主任)
	多職種協働による薬剤確認体制の確立	村上 弘子 氏 (大阪赤十字病院 看護部)
	説明と同意について	朝倉 加代子 氏 (佐世保中央病院 医療安全管理部 次長)
	保険薬局との連携による休止薬の確認について（抜薬依頼用紙の作成と導入）	宅和 真由美 氏 (松下記念病院 薬剤部 副部長)
	周術期における薬剤管理への取り組み ～カレンダーや電子カルテ機能等の活用～	藤原 啓一 氏 (水島中央病院 薬剤部 副薬局長)
15：20～15：30	休憩（10分）	
15：30～16：10	質疑応答、全体協議	
16：10～16：55	≪教育講演≫ 医薬品の安全管理にまつわる最近の話題 （質疑あり）	座長：渡邊 幸子 氏 (薬剤安全部会 部会長) 演者：土屋 文人 氏 (国際医療福祉大学 薬学部 特任教授)
16：55～17：00	総括・閉会挨拶	部会長 渡邊 幸子 氏

※進行予定や協議時間等については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。